

野見山周作建築事務所

Shusaku Nomiya Architecture

2023 - 2026

直線、曲線、細い線、太い線、点線、波線、交差する線、点と点をつなぐ線、○、□など、
様々な線を用いて建築はつくられています。

それらの線を丁寧に紡ぎ合わせ、
そして時には大胆に組み合わせることで、
お客様が期待する空間のイメージや私たちがその場所で思い描く建築の魅力を、
可能な限り最大化して実現できるような設計を心がけています。



- PROFILES

野見山 周作

一級建築士 大臣登録 第383331号

1986 東京都生まれ埼玉県と福岡県育ち
2012 鹿児島大学大学院建築学専攻修了
2023 野見山周作建築事務所設立

- AWARDS

2025 A'Design Award 2025 シルバー賞
2014 キルコス国際建築設計コンペティション 佳作
2011 第46回セントラル硝子国際建築設計競技 佳作
2010 日本建築学会設計競技 支部入選
2009 第1回日本賃貸住宅管理協会学生コンテスト 特別協賛会員賞
2009 日本建築家協会鹿児島会賞 銅賞

- SERVICES

野見山周作建築事務所は、福岡を拠点とした設計事務所です。

建築の企画・設計・監理
ランドスケープの企画・計画
都市の調査・計画
インテリア・展示空間等の企画・設計・監理
家具・グラフィックのデザイン
建築に関する出版・講演・教育・前各号に附帯関連する一切の業務



- CONTACT

野見山周作建築事務所
一級建築士事務所
福岡県知事登録 第1-62508号

- ACCESS

812-0017
福岡県福岡市博多区美野島2-2-1-602
HP: <https://shusakunomiyama.com/>
SNS: Instagram @shusakunomiyamaarchitecture



山裾の住宅地に立つこの家は、大きな片流れの屋根を、そのまま山肌に沿って傾けたような構成としています。



深い庇を架けた南側のハイサイド窓からは、程よく日光が降り注ぎ、リビングに心地よい日差しが届きます。



庇の下のアプローチ通路を通り抜けることで、南東側に配置した庭を経由して、この家を出入りするときの豊かなシークエンスを演出する計画としています。



家の中心に据えたアイランドカウンターはテーブルトップだけを設えることで、生活の核となる存在になるように考えました。

H 邸

所在地：福岡県久留米市

延床面積：110 m²

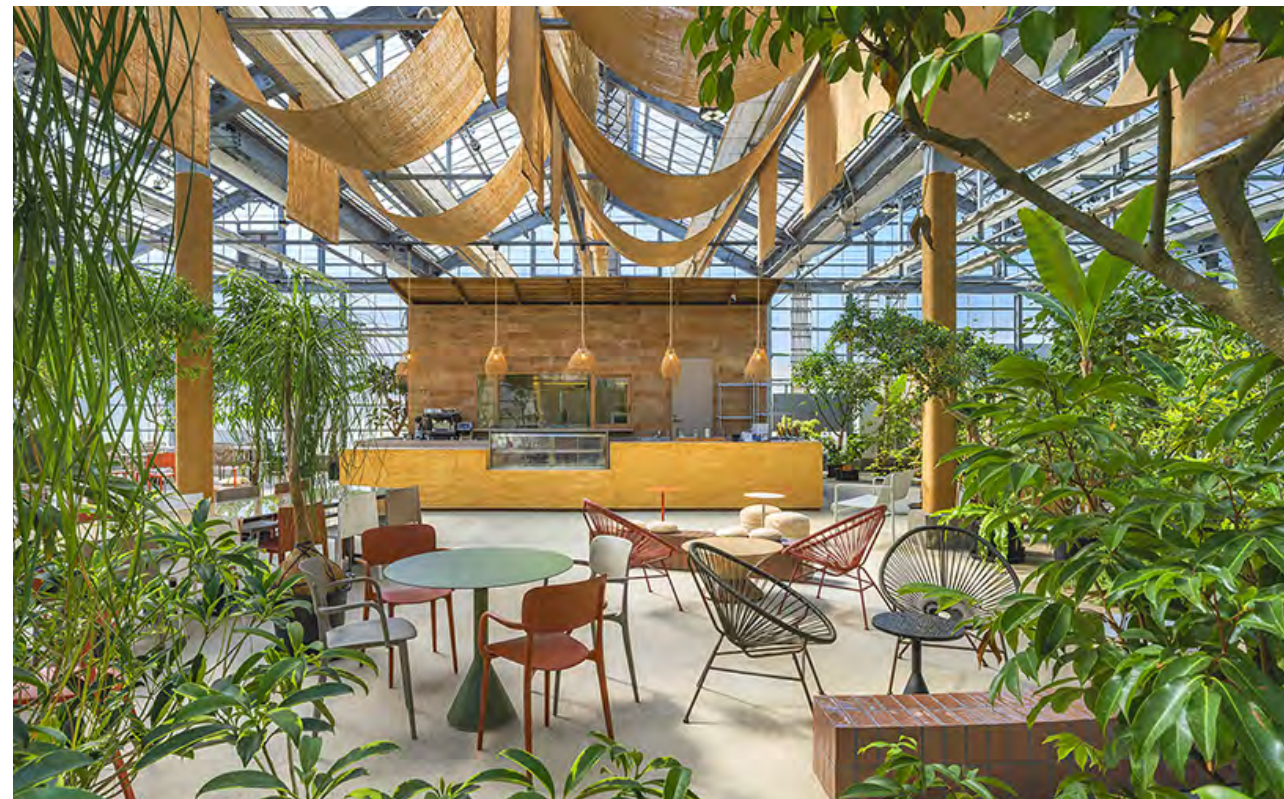
用 途：住宅

竣工：2024 年





レストラン内部。室内にも植栽を取り込めるような設えをテーブルに施し、外部との連続性をつくっています。



カフェ内部。元々ビニルハウスだった場所をカフェ空間としてリノベーションしています。



元々の施設構造は大きく変えず、『FARM&CRAFT』をコンセプトとした「農」と「食」のテーマパークとなるように、手を加えました。



溢れるような植栽と、麻布の天井、土壁、天然木材、麻ロープなどの、自然素材をメインに用いて新たな環境を創出しました。。

なごアグリパーク

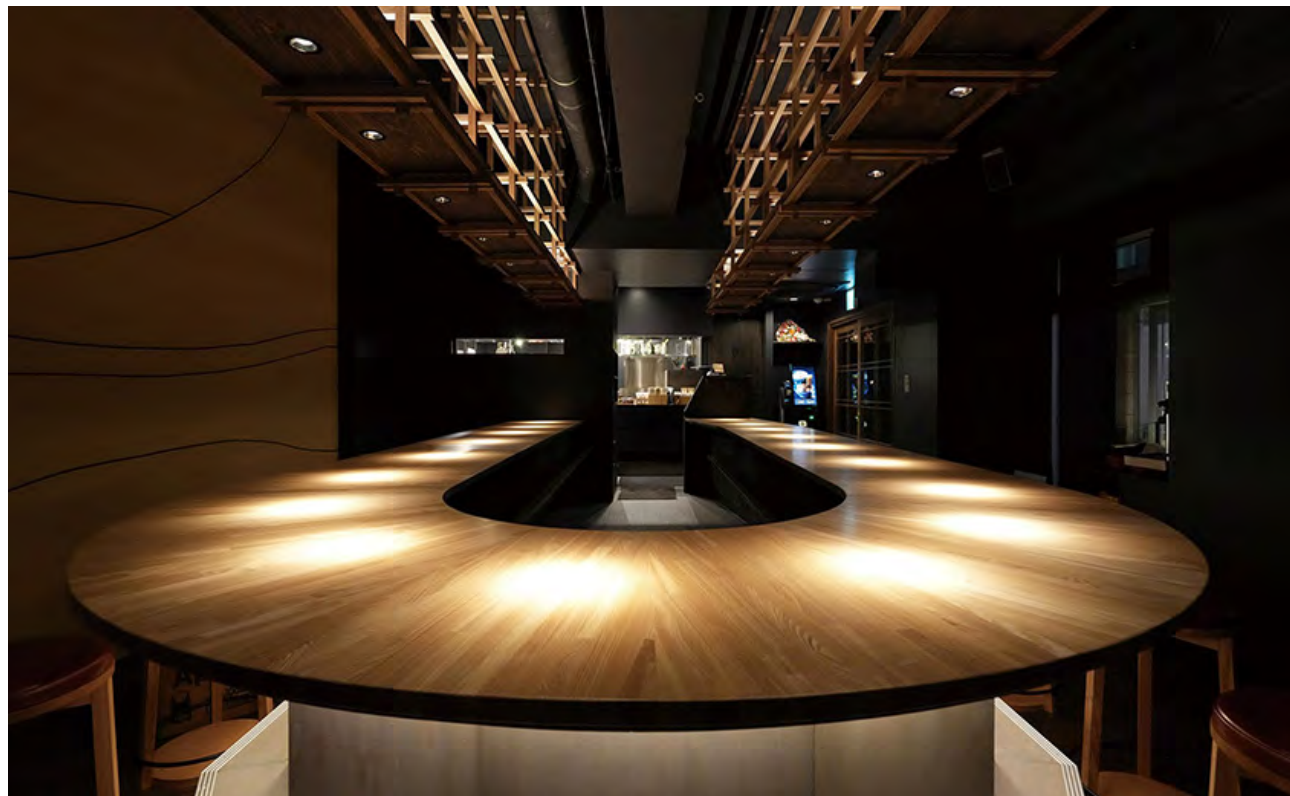
所在地：沖縄名護

延床面積：3,818 m²

用 途：ショップ・飲食店のリノベーション

竣工：2024 年





要素を抑制した構成により、中心となるカウンターへと自然に視線と意識が導かれ、商品への求心性と没入感を兼ね備えた空間を目指しました。



半円で連続するカウンターを空間の核として据えて、象徴的な存在となるように計画しました、



壁・天井はダークトーンで空間の脇役に徹し、光と陰影のコントラストを強調することで、静謐さの中に適度な緊張感を内包した空気感を形成しています。



天井には木格子による立体的なフレームを浮遊させることで、視線の方向性と興行きを生み出し、空間に象徴性とリズムを与えています。

麺や兼虎 天神西通り店

所在地：福岡県福岡市

面積：72 m²

用 途：飲食店（つけ麺）

竣工：2026 年





屋内外の関係性を再構築することで、子どもたちが安心して過ごせる保育環境を目指しました。



既存園舎では、各室を屋外廊下で行き来する構成になっていましたが、その屋外廊下を室内空間として取り込み。



空間の一部を拡張することで、日常の動線をより使いやすいものとししました。



園の現在の運用方針に合わせ、室内の間仕切り構成も見直しています。



愛の光保育園

所在地：福岡県飯塚市

延床面積：708 m²

用途：保育園

竣工：2025 年





通常はタテヨコで組み上げる下地材をナナメに組み上げることで、「博多織」の模様をモチーフにした半透明の壁をつくりました。



博多祇園山笠のための格納小屋。

ふくや味の明太子工場 ハクハク 山笠小屋

所在地：福岡

延床面積：52㎡

用 途：山笠小屋

竣工：2025 年



半透明の外壁により、内部からも、外部からも、壁の下地構造が透けて見え、特徴的な表層を作り出しています。



半透明の外壁と、斜め格子により、夜景は行灯のような存在感を醸し出します。





円形の切妻屋根の下に、床にも天井にも階段にもなる、反り屋根のような形態の層を重ねて、構成しました。



屋根の上を歩くように、あるいは山を登るような感覚で、階段を登り、各室にアクセスすることができます。



ここに滞在する人は、山の斜面のような階段を登ることで、まるで頂上を目指して登山をする時のような開放感を感ずる。



中庭テラスは、プール、焚火台を設け、みんなで集まってバーベキューをしたりできます。建物の外に通抜けでき、風が抜けるようにしています。

NOT A HOTEL DESIGN COMPETITION 2024

所在地：群馬県

延床面積：245 m²

用途：ホテル

計画：2024年

